

## 定員適正化計画 (令和5年度～令和7年度)

### 1 職員数の推移と現状

本市の令和4年4月1日における部門別職員数は、一般行政部門270人、特別行政部門（教育、消防）195人、公営企業等会計部門（病院、水道、下水道事業、国保事業、介護保険事業）487人で、合計947人となっている。

なお、平成17年度（集中改革プラン取組み年度）から令和4年度までの職員数の推移は以下のとおりである。

#### (1) 平成17年4月1日から令和4年4月1日までの目標と実績

(単位：人、%)

区 分		各年度4月1日の職員数																		H17～R4の純減	
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	純減数	純減率
一般行政部門	目標	304	286	285	281	278	263	264	260	260	259	258	257	258	262	252	258	259	261	△43	△14.1%
	実績	304	286	282	273	265	263	263	253	255	247	253	255	254	254	254	259	265	270	△34	△11.2%
特別行政部門	目標	239	236	233	232	224	212	209	206	203	216	215	213	205	205	221	197	197	197	△42	△17.6%
	実績	239	236	226	225	218	212	215	211	213	218	214	210	211	197	196	195	191	195	△44	△18.4%
うち消防部門	目標	99	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	93	93	84	85	85	85	△14	△14.1%
	実績	99	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	98	98	84	85	85	85	86	△13	△13.1%
公営企業部門	目標	446	453	451	451	449	445	447	452	453	458	470	489	515	526	528	503	503	502	56増	12.6%増
	実績	446	453	450	435	431	445	446	449	451	464	477	498	506	502	496	495	492	482	36増	8.1%増
うち病院事業	目標	372	395	395	395	395	396	397	402	405	407	422	442	462	473	475	452	452	452	80増	21.5%増
	実績	372	395	397	383	382	396	394	400	400	412	425	447	456	451	445	444	439	428	56増	15.1%増
合 計	目標	989	975	969	964	951	920	920	918	916	933	943	959	978	993	1,001	958	959	960	△29	△2.9%
	実績	989	975	958	933	914	920	924	913	919	929	944	963	971	953	946	949	948	947	△42	△4.2%

※平成28年4月1日までの計画数及び平成26年4月1日までの実績数には教育長を含んでいるが、平成29年4月1日以降の計画数及び平成27年4月1日以降の実績数には教育長を含んでいない。

(2) 部門別職員数の推移

部門・区分			各年度4月1日の職員数(人)																	H17-R4 差引		
			H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3		R4	
普通 会計	一般 行政 部門	福祉 関係 を除く 一般 行政	議 会	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	△1	
			総 務	63	61	62	58	60	61	61	58	58	60	62	59	56	56	56	58	55	54	△9
			税 務	19	18	18	18	17	17	17	17	16	15	15	15	15	15	14	14	13	13	△6
			労 働	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△1
			農林水産	15	14	14	14	13	13	13	11	12	11	12	12	12	12	12	11	11	11	△4
			商 工	7	6	5	6	6	6	7	7	6	5	6	7	8	8	8	11	12	14	+7
			土 木	46	41	40	38	37	37	39	41	42	42	39	40	40	40	41	40	41	42	△4
			小 計	155	145	143	137	136	137	140	137	137	136	137	136	134	134	134	137	135	137	△18
	福祉 関係	民 生	85	81	80	78	74	74	74	72	74	66	69	72	74	75	76	78	85	87	+2	
		衛 生	64	60	59	58	55	52	49	44	44	45	47	47	46	45	44	44	45	46	△18	
		小 計	149	141	139	136	129	126	123	116	118	111	116	119	120	120	120	122	130	133	△16	
	一般行政部門計			304	286	282	273	265	263	263	253	255	247	253	255	254	254	259	265	270	△34	
	特別 行政 部門	教 育	140	136	126	125	118	112	115	111	113	118	114	112	113	113	112	110	106	109	△31	
		消 防	99	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	98	98	84	84	85	85	86	△13	
特別行政部門計		239	236	226	225	218	212	215	211	213	218	214	210	211	197	196	195	191	195	△44		
普通会計計			543	522	508	498	483	475	478	464	468	465	467	465	465	451	450	454	456	465	△78	
公営 企業 等 会計	病 院	372	395	397	383	382	396	394	400	400	412	425	447	456	451	445	444	439	428	+56		
	水 道	33	32	29	29	26	25	26	26	25	25	24	23	23	23	22	24	24	△9			
	下水道	15	15	13	12	12	12	12	10	11	12	12	10	10	11	11	11	10	11	△4		
	その他(国保、介護)	26	11	11	11	11	12	14	13	15	15	16	18	17	17	18	19	19	△7			
	公営企業等会計計	446	453	450	435	431	445	446	449	451	464	477	498	506	502	496	495	492	482	+36		
総 合 計			989	975	958	933	914	920	924	913	919	929	944	963	971	953	946	949	948	947	△42	

## 2 類似団体別職員数との比較

令和3年度の類似団体別職員数（修正値）と本市の職員数を比較すると、一般行政部門では344人に対し265人と79人下回っているものの、特別行政部門では165人に対し191人と26人超過している。（普通会計全体では、509人に対し456人で53人の不足）

類似団体別職員数との部門別比較

（単位：人、％）

部門	本市の職員数 R3.4.1	類似団体別職員数との比較					
		単純値比較			修正値比較		
		職員数	超過数	超過率	職員数	超過数	超過率
議 会	3	6	△ 3	△100.0	6	△ 3	△100.0
総 務	55	96	△41	△74.5	95	△40	△72.7
税 務	13	23	△10	△76.9	23	△10	△76.9
労 働	0	—	—	—	—	—	—
農林水産	11	21	△10	△90.9	24	△13	△118.2
商 工	12	13	△ 1	△ 8.3	13	△ 1	△8.3
土 木	41	34	7	17.1	30	11	26.8
福祉除く小計	135	193	△58	△43.0	191	△56	△41.5
民 生	85	87	△ 2	△ 2.4	99	△14	△16.5
衛 生	45	33	12	26.7	54	△9	△20.0
福祉関係小計	130	120	△10	7.7	153	△23	△17.7
一般行政計	265	313	△48	△18.1	344	△79	△29.8
教 育	106	60	46	43.4	81	25	23.4
消 防	85	28	57	67.1	84	1	1.2
特別行政計	191	88	103	53.9	165	26	13.6
普通会計計	456	401	55	12.1	509	△53	△11.6

※ 類似団体別職員数とは、人口と産業構造を基にグループ分けし、その平均値を基にグループごとに人口1万人あたりの職員数を部門別に算出し指標とするもので、総務省が示している。

具体的には、部門ごとに各類型の全体の単純な平均値（単純値）と、その部門に職員を配置している団体だけの平均値（修正値）を算出する。

赤穂市の令和3年1月1日現在の人口は46,693人で、人口5万人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次90%以上かつⅢ次65%未満というグループに区分され、令和3年度においては、全国で81市が、県内では赤穂市、相生市、西脇市、小野市、加西市、養父市、朝来市、宍粟市と加東市の9市が属している。

### 3 今後の定員適正化計画

(1) 令和4年4月1日(実績)から令和7年4月1日までの計画

(単位:人、%)

区 分	R4(実績)～R7の目標職員数						(参考)H17～R7の増減	
	R4(実績)	R5	R6	R7	増減数	増減率	増減数	増減率
一般行政部門	270	276	279	280	10 増	3.7%増	24 減	7.9%減
特別行政部門	195	196	206	210	15 増	7.7%増	29 減	12.1%減
うち消防部門	86	88	90	92	6 増	7.0%増	7 減	7.1%減
公営企業部門	482	491	488	485	3 増	0.6%増	39 増	8.7%増
うち病院事業	428	432	429	426	2 減	0.5%減	54 増	14.5%増
合 計	947	963	973	975	28 増	3.0%増	14 減	1.4%減

(2) 部門別目標職員数と増減内訳

部門・区分				各年度4月1日の目標職員数(人)								
				R4 (実績)	R5	R6	R7	各年度間の増減				
								R4～5	R5～6	R6～7	合 計	
普 通 会 計	一 般 行 政 部 門	福 祉 関 係 を 除 く 一 般 行 政	議 会	3	3	3	3	—	—	—	—	
			総 務	54	55	55	55	1	—	—	1	
			税 務	13	14	14	14	1	—	—	1	
			労 働	0	0	0	0	—	—	—	—	
			農林水産	11	12	14	15	1	2	1	4	
			商 工	14	14	14	14	—	—	—	—	
			土 木	42	43	44	44	1	1	—	2	
			小 計	137	141	144	145	4	3	1	8	
	福 祉 関 係	民 生	87	89	89	89	2	—	—	2		
		衛 生	46	46	46	46	—	—	—	—		
		小 計	133	135	135	135	2	—	—	2		
	一般行政部門計				270	276	279	280	6	3	1	10
	特 別 行 政 部 門	教 育	109	108	116	118	△1	8	2	9		
		消 防	86	88	90	92	2	2	2	6		
特別行政部門計		195	196	206	210	1	10	4	15			
普通会計計				465	472	485	490	7	13	5	25	
公 営 企 業 等 会 計	病 院	428	432	429	426	4	△3	△3	△2			
	水 道	24	26	26	26	2	—	—	2			
	下 水 道	11	13	13	13	2	—	—	2			
	そ の 他	19	20	20	20	1	—	—	1			
	公営企業等会計計	482	491	488	485	9	△3	△3	3			
総 合 計				947	963	973	975	16	10	2	28	

職員数の増減要因

区 分			R5	R6	R7	増 減 要 因
総務	総務一般	総務一般	1			・障がい者雇用推進に伴う1名増
税務	税務	税務	1			・固定資産税係欠員未補充1名増
農林水産	農業	農業一般	1	2	1	・県営事業量増加による光都改良センターへの派遣1名増(R5) ・ほ場整備事業に係る業務量増加に伴う3名増(R6・7)
土木	土木	土木一般	1	1		・区画整理係欠員未補充1名増(R5) ・契約検査係体制整備に伴う1名増(R6)
民生	民生	福祉事務所	1			・事務職(手話通訳)補充1名増
		保育所	1			・待機児童対策に伴う1名増
教育	社会教育	文化財保護	1			・ほ場整備事業に係る発掘業務等増加に伴う学芸員1名増
		公民館		7		・定年引上げに伴うフルタイム化による7名増
		文化とみどり財団		1	1	・定年延長者派遣に伴う1名増(R6) ・定年延長者派遣に伴う1名増(R7)
	保健体育	給食センター	△1	1	1	・新学校給食センター用地取得関連業務終了に伴う事務職1名減(R5) ・執行体制整備に伴う調理員補充1名増(R6) ・執行体制整備に伴う調理員補充1名増(R7)
	義務教育	中学校	△1	△1		・退職者⇒(会計年度任用職員対応)1名減(R5) ・退職者⇒(会計年度任用職員対応)1名減(R6)
消防	消防	消防	2	2	2	・現場活動要員不足に伴う補充2名増(R5) ・定年退職者補充の平準化に伴う2名増(R6・7)
病院	病院	病院	4	△3	△3	・R5 医師5名増 (循環器科2名、乳腺外科1名、産婦人科1名、麻酔科1名) 看護師1名減 ・R6 事務職1名減、看護師2名減 ・R7 事務職1名減、看護師2名減
水道	水道	水道	2			・執行体制整備に伴う補充2名増
下水道	下水道	下水道	2			・執行体制整備に伴う補充2名増
その他	その他	国保	1			・兵庫県後期高齢者医療広域連合への派遣1名増(R5~7)
合 計			16	10	2	
R4.4.1 現員数 947			963	973	975	